



北栄中学校だより

札幌市立北栄中学校 令和3年9月24日 第5号

学校教育目標

自主性の尊重
連帯性の強調
健康の増進

修学旅行を目前にして

教頭 窪田 進二

『修学旅行にぜったいに行く』これは9月6日の朝の全校集会のTV放送で校長先生がお話された言葉です。そして、そのテロップは職員室の真ん中、一番目立つところに掲げられています。

新型コロナウイルス感染症の新規感染者の増加傾向により、5月に予定していた各学年の旅行的行事を延期せざるを得ない状況となりました。3年生においては、行先を東北から道内へという変更もありました。プランの変更は時間のない中でしたが、旅行業者の方や3学年の教職員が出してきたプランは、函館の街並みやニセコの大自然を満喫できる大変魅力的なものでした。東北地方への旅行を大変楽しみにしていた3年生でしたが、道内旅行の魅力に目を向け、その変更を大変前向きにとらえてくれたのも、とてもありがたかったです。そして、感染者はなかなか減らない中ではありましたが、2年生の宿泊学習と1年生の校外学習を無事に終えることができ、さあ、これから修学旅行だという時に緊急事態宣言で2度目の延期、そして、9月末の出発も延期となりました。

10月4日出発の修学旅行のコンセプトは“修学旅行に絶対に行く”のために『行ける時に行く』と『せっかく行くのであれば魅力的なプランで行く』というものです。ニセコを満喫するには10月中旬以降は気温が低いために10月前半を考えました。しかし、150名近くの人数による旅行日程は、そう簡単に行くものではありません。本来ならば、2年前から宿泊施設や見学施設、移動手段や食事等を予約します。通常であれば予約が取れないはずでしたが、本州からの修学旅行のキャンセルで空いた宿と見学施設のキャンセル等の組み合わせが奇跡的にみつかりました。キャンセルが出たら、その数時間後には道内の学校が予約を入れるという常に状況が変化する中での決定でした。予約はできたものの、10月7日に予定されていた学校祭と旅行日程がぶつかります。全校に関わる行事の日程変更が伴うこととなりましたが、全校で修学旅行を応援していくことが確認されました。『絶対に行かせてあげたい』という気持ちの高まりを感じ、とても嬉しく思います。

先日、3年生の集会がありました。『全校で3年生の修学旅行を応援してくれている。修学旅行に行けそうなのも、1、2年生や多くの人たちのおかげ』『それに応えられる3年生になろう』という内容でした。この様な感謝の気持ちを確認しあうことが、現在の北栄中学校を創り上げてきているのだと感じます。

3年生は万全の体制で準備を進めています。しかし、まだまだ行けると確定したわけではありません。仮に再度延期となった場合はどうしたらよいのでしょうか。その時はその時、計画を変更していくだけです。私たちはこの2年間で変化した社会に順応する力をつけてきているのですから。粘り強く、アイデアを出し合い、調整し、時にはちょっと我慢をしながら、目標の実現に向かっていくことができると思います。

充実の活動!! 旅行的行事

9月も終盤となりました。少しずつ気温も低くなり、朝晩冷える日が続いています。新型コロナウイルス感染症の対策として「手洗い」「換気」「消毒」を中心に様々な取組をしておりますが、子どもたちは、気温の変化にも負けず、体調を大きく崩すことなく元気に過ごしています。

さて、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら延期された本校の旅行的行事も、10月4、5、6日の3学年修学旅行を残すところとなりました。ここで、1、2年生の旅行的行事を振り返ってみます。

2年 宿泊学習

テーマ

ピラミッド

宿泊学習を振り返って

2年3組

宿泊学習は二学年最大の行事で、それを成功させるためにみんなが支え合っていかなければならない行事です。その中で、学年目標に選ばれたのは「ピラミッド」で、その意味は、「一人ひとり支え合って良いものをみんなで作り上げる」でした。これはまさに宿泊学習にぴったりだなと思いました。

そんなことを考えながら迎えた当日。結果はというと、旭山動物園での班ごとの研修や学年レクなどで協力し合うことができていました。また、お互いの行動について注意したり、一人ひとりが積極的に行動できたりしたことが良かったです。しかし、先生方に注意されることもあったので、その時はすぐに切り換えて行動することが必要だと感じました。みんなで協力したことで、さらに仲間との絆も深まったと思います。

今回の宿泊学習で得た経験を活かしていくとともに、悪かったところは改善し、今後の学校生活や来年の修学旅行をより良いものにできるように、学年全体でまた頑張っていきたいと思います。



校外学習

テーマ

CHANGE

校外学習、個人目標を振り返って

1年3組



私はこの校外学習にあたって、個人目標を立てていました。それは「任された仕事は行動に移し、グループ全体をまとめる」という、個人目標でした。振り返ってみると、任された仕事も行動に移すことがしっかりと出来ていました。また、司会の仕事は自分なりに出来ていて、人数確認もきちんと出来ていました。ですが、グループ全体をまとめることは、少し反省点がありました。それは、グループ全体を中々上手くまとめることが出来ず、はぐれてしまった人がいたことです。自分に余裕がなく、グループ全体をきちんと見ることが出来ていなかったため、このようなことになったのではないかと思います。今後、同じような機会があれば、良かった点はそのまま生かし、反省点は改善していきたいです。この校外学習はとても良い経験になり、心強い友達と協力したりして、絆が深まり、素晴らしい校外学習になりました。